



マーチングバンド全国大会

東北勢初の最優秀賞を受賞

六郷中学校吹奏楽部

第三十二回マーチングバンド・バトントワリング全国大会が十二月十八日、埼玉県のさいたまスーパーアリーナで行われ、中学生の部に五年連続で出場した六郷中学校吹奏楽部が、みごと金賞を受賞しました。同校の金賞受賞は昨年に続き二度目。また、今回は、小編成部門(五十四人以下)で東北勢初の最優秀賞に輝き、日本一という快挙を成し遂げました。

♪テーマは「光と影」

ことしの六郷中学校吹奏楽部のテーマは「光と影」。音楽の父、バッハが残した名曲「トッカータとフーガニ短調」と「管弦楽組曲第3番よりアリア(G線上のアリア)」の調べに乗せ、一年生から三年生の部員五十二人が演技、演奏を展開し、光と影が織りなす幻想的な世界を表現しました。

♪生徒代表らが町長に喜びを報告

大会を終えた十二月二十一日には、同校の伊藤辰雄校長をはじめ、顧問の鈴木幸栄先生、吹奏楽部の代表四人が役場六郷庁舎を訪れ、松田町長に成績を報告しました。

伊藤校長は「去年も金賞を受賞したが、ことしはその一つ上をいってみごと全国一位の最優秀賞ということで本



▲12月21日、松田町長に報告に訪れた関係者
(右から・伊藤辰雄校長、湯川靖子さん、佐藤美来さん、栗澤杏奈さん、小西真愉子さん、鈴木幸栄教諭)



◀昨年12月18日に行われた「ラストコンサート」での演奏



写真提供・大阪フォトサービス

当に喜んでい。子どもたちもよくがんばった」と報告。

生徒たちは「昨年の全国二位という結果を超すという目標が達成できてとてもうれしい」「本番では練習のようないいどおりにいかなくて金賞を取れるかどうか心配だったが、最優秀賞というすごい結果に終わることができてとてもよかった」「全国大会でこのような素晴らしい賞がとれたのも、町民のみなさんや親の方々のご支援やご協力があったからだと思う」と喜びを語りました。

また、顧問の鈴木先生は「昨年は東北勢で初めて金賞を受賞した。この一年間『次は日本一だ』ということを子どもたちに言い聞かせて一生懸命頑張ってきた。かなり高度なことをしてきたが結果が出て良かったと思ってる」と生徒の頑張りに満足そうな様子でした。

美郷町にとってもうれしい話題

喜びの報告を受けた松田町長は「美郷町が誕生してわずか五十日で、町全体にとっても本当に嬉しい話題。マーチングで全国一位を取るといことがいかにたいへんなことかということも、私もある保護者の方から聞いた。それだけにみなさん方のこれまでの練習、そして指導なさってきた先生の努力、それから校長先生の配慮などさまざまなことが全部合わさって今回の金賞

と最優秀賞につながったのだと思う。今回の賞は自分たちのがんばりと同時に、支えてくれた先生方や保護者の方々などみんなの力をもってもらったんだということを肝に銘じながら、これからもがんばってほしい」とお祝いしました。

”日本一”のメンバー

(順不同、敬称略)

▽指 揮 鈴木幸栄

佐々木広大

▽部 長 湯川靖子

▽副部長 佐藤美来、宮野慧

▽部 員 加藤真紀子、高橋志帆、山下苑子、織田亜矢子、藤井愛美、高橋美津希、佐々木美歩、田口香織、三浦千明、高橋早織、湯川靖子、高橋杏奈、戸沢真悠子、小西行篤、高橋莉々子、板谷予理子、佐藤美来、境真実、宮野慧、門間晴子、高橋明日美、栗澤杏奈、出雲瑞希、寺山啓太、宇佐美果菜、高橋彩香、菅原真央、小野寺温美、煙山恵美、高橋寛紫、湯川正就、武藤舞佳、釜谷茉莉、鈴木真実、三浦知里、齋藤実樹、田口晴菜、高橋明歩、小西利奈、戸澤奈津子、内田奈史子、高橋晴香、茂木優実、野田衣里、小西真愉子、佐藤光葉、藤井亜由美、富岡裕絹恵、古谷祐香子、佐々木恵、藤井光紗、石川弥沙